

3学年だより

～ 今週の言葉 ～

「至誠（しせい）天に通ず」

真心で物事に取り組めば、良い結果がもたらされる…という意味

令和 2年 12月 24日(木) 発行 第32号

拝啓～十五の君へ

『手紙 ～ 拝啓 十五の君へ』という曲を知っていますか。以前、NHK 合唱コンクールの課題曲にもなった曲です。1番の歌詞は、「十五歳の自分から未来の自分へあてた手紙」という内容になっています。2番は「大人になった未来の自分から十五歳の自分へあてた手紙」です。歌詞を紹介します。



1 拝啓 この手紙読んでいるあなたは どこで何をしているのだろう。
十五の僕には 誰にも話せない悩みの種があるのです。
未来の自分へあてて書く手紙なら きっと素直に打ち明けられるだろう。
今、負けそうで 泣きそうで 消えてしまいそうな僕は 誰の言葉を信じ歩けばいいの？
一つしかないこの胸は何度もばらばらに割れて 苦しい中で今を生きている。

2 拝啓 ありがとう 十五のあなたに伝えたいことがあるのです。
自分とは何でどこへ向かうべきか 問い続ければ見えてくる。
荒れた青春の海は厳しいけれど 明日の岸辺へと 夢の舟よ進め。
今、負けないで 泣かないで 消えてしまいそうなときは 自分の声を信じ歩けばいいの
大人の僕も傷ついて眠れない夜はあるけど 苦くて甘い今を生きている。



そして、十五歳の言葉で、こう結ばれます。「**拝啓 この手紙読んでいるあなたが幸せなことを願います。**」

十五歳の心は、とても繊細で、日々、喜びも悲しみも、期待も不安も、次々に押し寄せることでしょう。今は先が見えず、少し苦しいときかもしれません。それでも、その背中に「がんばれ」と声をかけたいと思います。今の、切ないまでの一生懸命さが、いつかきっと実を結ぶからです。『十五の春』は、もう、すぐそこまで来ています。「みんなもがんばっている」と、くじけそうになる自分を励まし、未来に思いをはせ、この冬休みもがんばってください。

保護者の皆様、今年一年、たいへんお世話になりました。このコロナ禍の中、受験を控えるお子さんの健康管理等には大変ご苦労なされていることと思います。この年末年始も気が休まらないことと思いますが、どうぞご家族の時間を大切にしつつ、お子さんに励ましをおくっていただきたいと思います。よいお年をお迎えください。



♪ 冬休み & 始業式の予定

令和3年1月6日（水）第6回学力テスト

- 登校： 8：00（早く来すぎないこと）
- 下校： 14：00頃の予定

※弁当持参

※放課後には、面接練習も実施されます。

各自、計画表を確認しておくこと。

※今回のテストは、入試を占う大切なテストになります。しっかり準備をして、万全の状態を受験しましょう。

令和3年1月7日（木）第三学期始業式

- 普通登校
- 下校： 11：35頃の予定

※持参物

通知票、宿題、上履き、ジャージ、帽子
体育館シューズ、タイムくん 等

※授業があります。月曜6校時の授業です。

【1組】英語 【2組】音楽 【3組】国語

※バス定期券を交付します。